

九条の会

2007・8・31

第 93 号

101-0065 東京都千代田区
西神田 2-5-7 神田中央ビル 303
TEL 03-3221-5075
FAX 03-3221-5076

第 2 回全国交流集会の実施要綱決まる

青年学生の分科会を新設

「九条の会」は 8 月 27 日、11 月の第 2 回全国交流会に向けて第 2 回運営委員会（実行委員会を改称）を開きました。運営委員会には分野別の「会」および千葉県と東京の各地域の「会」、東京大学院生 9 条の会などから 33 名が参加し、事務局からの提案をもとに討議し、以下のように第 2 回全国交流集会の実施要綱を確認しました。

会議ではまた、6 月に開いた第 1 回会議以降のそれぞれの活動についても交流しました。そのなかで大学院生 9 条の会から、11 月 16 日に、東京を中心に各大学 9 条の会が実行委員会をつくって 3000 人規模の「Peace Night 9」を開くことが報告され、あわせて全国交流集会でも青年学生の分科会が設けられた意義が話し合われました。

第 2 回全国交流集会実施要綱

- 一、開催日時 2007 年 11 月 24 日（土）
午前 10 時 30 分～午後 4 時 30 分
- 二、会場 東京千代田区・日本教育会館
- 三、主催 「九条の会」全国交流集会運営

〈九条の会第 4 回憲法セミナー〉

戦争をする国にさせない

- ◇と き 9 月 29 日（土）
午後 1 時 30 分～4 時 30 分
- ◇ところ 盛岡市・勤労福祉会館
- ◇講 演
*奥平 康弘（九条の会よびかけ人）
*池田香代子（翻訳家）
講演の後に質問を受け付けます。
- ◇参加費 1000 円（要事前申し込み。九条の会事務局にお申し込み下さい。参加券をお送りします。支払いは当日）
- ◇主催＝九条の会
後援＝平和憲法・9 条をまもる岩手の会

委員会

四、主な時間の流れ（予定）

- 9 : 30 受付開始
- 10 : 30 全体会
開会あいさつ
よびかけ人あいさつ（10 分×6 人）
- 11 : 30 地域・分野の「会」からの報告
（5 分×5 人）
- 12 : 00 昼食・休憩

- 1 : 00 分散会・分科会開始
- 3 : 15 分散会・分科会終了
- 3 : 30 全体会
分散会・分科会からの報告（3分×12）など
- 4 : 30 終了

- ① 分科会は青年・学生のみ。他は分散会（「会」から複数参加の場合は異なる分散会に）
- ② 発言は準備して発言時間はおおむね5分以内とする。
- ③ 発言には、イ・どんな日常活動をしているか、ロ・「会」の輪を広げるためにどのような努力をしているか、ハ・財政をどうしているか、を含めるようにする。

五、参加申し込み

- ① 参加者はいずれかの「会」に所属していて、所属する「会」の代表として参加すること。
- ② 参加希望者は所定の参加申し込み書を提出し（郵送、ファックス、メール）、参加証の交付をうける。参加取りやめ、あるいは参加者交代の場合は速やかに事務局に連絡する。
- ③ 当日、参加者全員に配布を希望する資料は、A4判1枚（両面印刷可）。1100部を11月16日までに事務局に届ける。
- ④ 運営経費として参加費 1000 円を当日受付で納める。

五、その他

物品販売、展示は「会」作成のものに限り、希望者はあらかじめ届け出て、当日持参する。

カナダバンクーバー9条の会の紹介

（VSA9 会長・落合栄一郎）

2005年5月に10人ほどが、バンクーバー9条の会(VSA9)を立ち上げた。その年の秋からの映画「日本国憲法」の上映をきっかけに会員が急増し、2007年夏現在170名ほどの会員を抱えている。日本語を解する会員が3/4ほど、その他は様々な背景のカナダ人である。日本人会員のうち70%強が女性、男性は圧倒的に少ない。男性の多くは、戦争経験のある世代であり、若い男性は少ない。カナダの平和を愛する人々の間にも9条及びこの会についての関心が高まっている。

上に述べた映画上映は、日本憲法とその改定の動きに関心を高めるのに貢献したが、会として継続している活動には、まず9条改定阻止の請願書への署名を集めることで、現在までのところ4000程の署名を集めた。月例会を設けて種々な平和に関連する問題についての講演、ビデオ上映と討論も継続している。過去1年間での主な行事(他の平和運動団体との共催も含めて)は、映画「撫順の奇蹟」(中国へ行った軍人や官吏の戦後における自己変革の物語)、「アンニョンさよなら」(韓国/日本合作の靖国問題)などの上映、憲法学者による「日本憲法」についての講演と討論、韓国平和運動家による「朝鮮人強制労働者の遺骨調査」を中心とした東アジアの平和問題についての講演と討論など、「劣化ウラン弾」の研究会。

2007年8月4,5日には広島/長崎を記念して「原爆と人間」展を催した。これは被害(原爆)ばかりでなく、日本軍による加害にも目を向けた。バンクーバー市長も含めて、多くの入場者に原爆/平和のメッセージを伝えることができたと思う。